

飛島村児童館での出前講座実施報告書



1) 講座の様子

名古屋自然保護官事務所では、8月18日(水)に飛島村児童館において、児童13名を対象に藤前干潟ワークショップ「藤前干潟の渡り鳥カモのペーパーキャップを作ろう」を実施しました。

テーマは藤前干潟にやって来る渡り鳥(カモ)で、工作を実施する前に、藤前干潟の自然環境についての解説と、鳥の羽を用いた実験を行いました。解説の中で、藤前干潟にやって来る鳥たちがとても長い距離を移動することを伝え、その鳥の飛翔を支える羽について、実物を使用した実験をすることで体感的に学んでもらえるよう工夫しました。実験の前に、何も見ないで羽を描いてもらい、実際の羽と自分の描いた羽と比較してもらい、その後、羽毛と羽根を使って飛び方や水に浸けた時の違いなどを観察しました。一人一人が観察を楽しみながら、積極的に参加してくれました。

その後、カモのペーパーキャップ作りを実施しました。ペーパーキャップは、色塗りから組み立てまで自分で行うものだったため、藤前干潟にやってくる特徴的な4種のカモの写真を見本として用意しました。何度もそれを確認し実物にあわせて作成する児童や、自由に自分だけの鳥を仕上げる児童など、それぞれ個性的なペーパーキャップが出来ました。

藤前干潟は飛島村からもとても近い場所にあるため、本講座のテーマだったカモを観察したりするなど、実際の干潟を体験してもらえると嬉しいです。



* 藤前干潟のおはなしの様子



* 鳥の羽の実験の様子



* カモのペーパーキャップ作り

2) 講座の内容

タイトル：藤前干潟ワークショップ「藤前干潟の渡り鳥カモのペーパーキャップを作ろう」

1. 藤前干潟の自然環境と生きもののおはなし
2. 鳥の羽の実験
 - ・ 3種類の羽の飛び方観察
 - ・ 鳥の羽の構造
 - ・ 水に濡れた鳥の羽の観察
3. カモのペーパーキャップ制作 (45分程度のクラフトワーク)

3) 実施概要

実施日：令和3年8月18日(水) 13:30~15:00

場所：飛島村児童館(海部郡飛島村)

対象：小学生13名

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所

(TEL: 052-389-2877) までお問い合わせください。

令和3年8月23日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 西部理恵